

今、あなたに贈りたい 漢字コンテスト



2024年度 受賞作品集

●●●● 応募総数 42,867作品 ●●●●

本コンテストでは、自分の想いを漢字一字で表現した作品を募集し、

「小学生部門」5,680作品、「中学生部門」17,459作品、「高校生部門」18,385作品、「大学生・一般部門」1,319作品、その他(未記入含む)24作品、合計42,867作品のご応募をいただきました。

審査の結果、絆大賞1作品、文部科学大臣賞4作品、日本漢字能力検定協会賞4作品、審査員賞12作品、佳作40作品と、団体賞受賞10団体を決定いたしました。

■ 審査員 審査員長 橋本五郎 (読売新聞特別編集委員)
 審査員 華雪 (書家)、栗山英樹 (2023WBC日本代表監督)、ゴルゴ松本 (お笑い芸人)、やすみりえ (川柳作家)、山崎信夫 (公益財団法人 日本漢字能力検定協会 代表理事)

【主催】公益財団法人 日本漢字能力検定協会 【後援】文部科学省 公益財団法人 文字・活字文化推進機構

総 評

2024年度の応募総数は4万2867件。前年に比べて10,000件近く減ったとはいえ、これだけの数の人に応募頂いたことをありがたく思います。多かった漢字ランキングも、「謝」「感」「楽」「愛」「笑」の順で、感謝の気持ちを忘れず、肯定的に生きたいという痛切な願いを感じずにいられません。具体的には部門別の講評をご覧になっていただきたいですが、小学生には小学生らしい、中学生には中学生らしい感性が実に際立っていると思いました。

中学生部門の「母」には、自分をきちんと対象化できるという小学生とは全く違う姿があります。「僕は反抗期。母は更年期」、「きっとこんなのも期間限定」などという表現には大人の風格さえ感じられました。高校生部門の「お母さん」には、字を通じての母娘の深いつながりに感銘しました。教室で、教科書にお母さんが書いてくれた自分の名前をじっと見て、お母さんの愛を感じている姿を想像しただけで、何ものにも代えがたいものがあることを実感しました。12回目を迎えた「今、あなたに贈りたい漢字コンテスト」が、皆さんのそれぞれの「愛」を確かめる機会であってくれればと痛切に思います。

(審査員長 橋本五郎)

小学生部門受賞者

▶ 文部科学大臣賞

岩佐 美余 さん P6

▶ 日本漢字能力検定協会賞

田中 夢乃 さん P7

▶ 審査員賞

浅田 愛梨 さん P8

庄司 望 さん P9

村上 徹修 さん P10

佳作

安達 洸晴 さん P11

新井 心茉莉 さん P11

宇田川 眞丘 さん P11

小野寺 優衣 さん P12

粉川 麟太郎 さん P12

小島 光 さん P12

高岩 智志 さん P13

中嶋 和希 さん P13

久志 しづく さん P13

藤野 湊丞 さん P14

中学生部門受賞者

▶ 文部科学大臣賞

中島 陽路 さん P15

▶ 日本漢字能力検定協会賞

木村 朱花 さん P16

▶ 審査員賞

田中 佐奈 さん P17

昌原 光希 さん P18

向井 遥 さん P19

佳作

新口 椿己 さん P20

一瀬 桜湖 さん P20

上江洲 由静 さん P20

清瀬 東真 さん P21

坂本 絆奈 さん P21

清水 萌衣 さん P21

谷 優花 さん P22

土屋 天音 さん P22

牧 彩莉 さん P22

松井 美乃花 さん P23

高校生部門受賞者

▶ 文部科学大臣賞／絆大賞

猿渡 すず さん P24

▶ 日本漢字能力検定協会賞

小布施 光 さん P25

▶ 審査員賞

伊藤 凜々 さん P26

櫻井 寧音 さん P27

若杉 美和 さん P28

≡ 佳作 ≡

安孫子 悠香 さん P29

井爪 笙太 さん P29

藏元 一花 さん P29

角田 和奏 さん P30

曾我部 瑠奈 さん P30

竹中 文香 さん P30

田上 実奈 さん P31

藤井 透真 さん P31

本村 帆大 さん P31

吉岡 莉乃 さん P32

大学生・一般部門受賞者

▶ 文部科学大臣賞

大湊 いずみ さん P33

▶ 日本漢字能力検定協会賞

春野 洋治郎 さん P34

▶ 審査員賞

児島 由希 さん P35

遠瀬 美奈子 さん P36

山田 泰子 さん P37

≡ 佳作 ≡

石橋 美由紀 さん P38

岡田 興治 さん P38

岡本 佳也子 さん P38

荻原 有子 さん P39

小畠 涼子 さん P39

田淵 真吾 さん P39

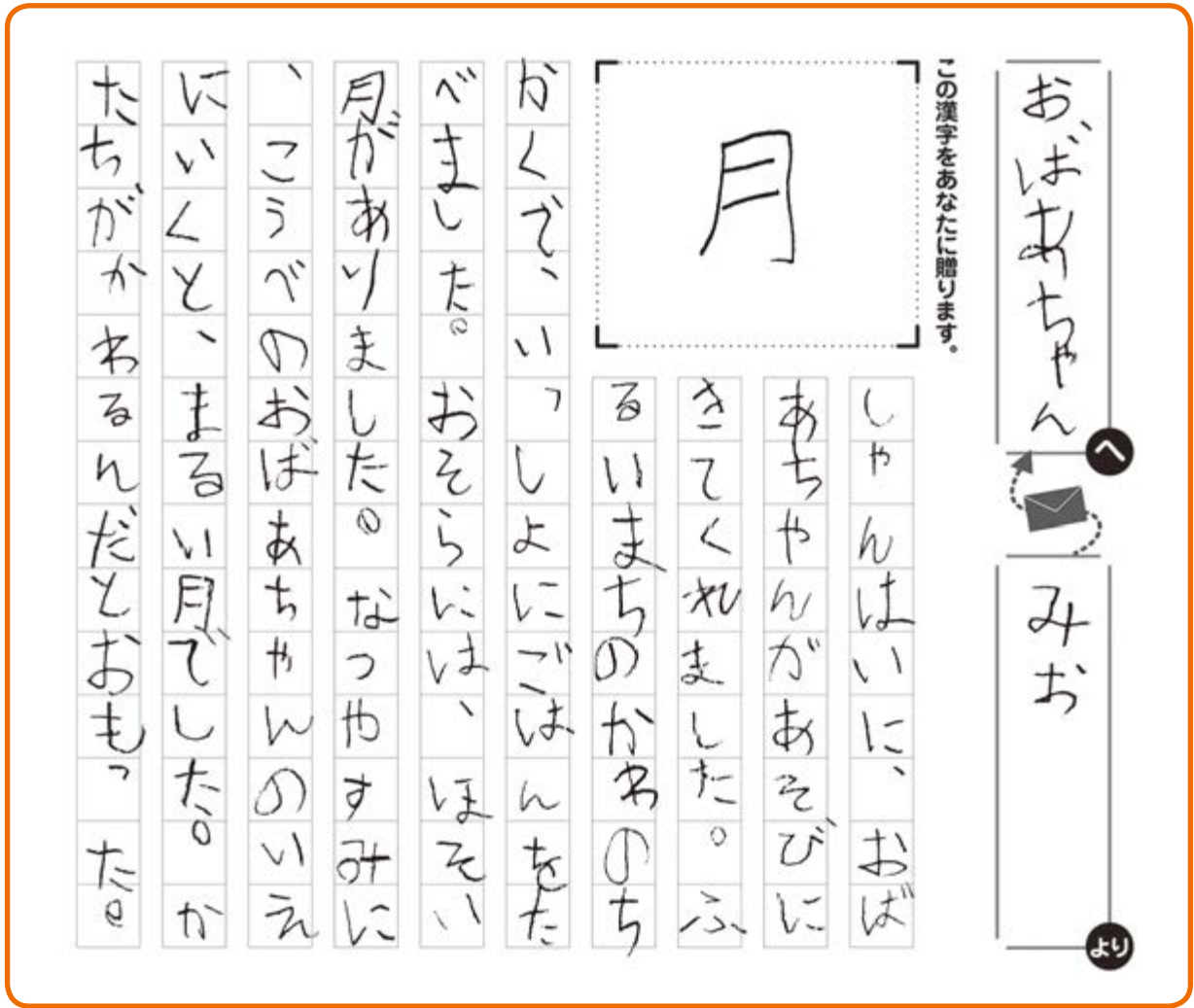
都筑 舞 さん P40

中嶋 健治 さん P40

根本 悦子 さん P40

村井 文乃 さん P41

小学生部門 文部科学大臣賞



岩佐 美余(中華人民共和國·上海日本人学校 虹橋校 6歳)

審査員からのコメント

みおちゃん、とてもいいところに気がつきましたね。そうなんです。月にはいろんな「かお」があるんです。ほそかったり（みかづきといいますね）、まるかったり（まんげつですね）、はんぶんだったり（はんげつ）します。おじさん（おじいさんかな）は、にんげんもそうだとおもうんです。いろいろな人がいます。ひとりの人にもいろんな「かお」があります。だいじなことは、みおちゃんのように、あるがままに（むずかしいことばでいうと、「せんにゅうかん」をもたないで、といいます）みて、「ふしぎだなあ」とおもうきもちですよ。（橋本五郎）

小学生部門 日本漢字能力検定協会賞

ん	全	耳	と	く	に
、	て	と	言	で	話
い	で	目	っ	は	す
つ	聴	と	た	な	と
も	い	心	。	く	っ
あ	て	で	聴	聴	そ
り	く	き	く	の	れ
か	れ	て	を	達	は
と	る	い	分	人	、
う	お	た	解	だ	ば
。	ば	。	し	か	あ
	あ	こ	た	ら	ば
	ち	の	ら	よ	が
	ゃ		、		聞

この漢字をあなたに贈ります。

何	て	時	う
で	ほ	も	れ
か	し	、	し
な	い	ば	い
。	と	あ	時
お	思	は	も
母	う	に	悲
さん	の	き	し
	は	い	い

ん、いつもありがとう。

聴いてくれるよあば

聴いてほしい私

より

田中 夢乃(東京都・国立学園小学校 9歳)

審査員からのコメント

協会賞、おめでとうございます。

話しことばで「きく」と聞いたら、いろいろなことばが思い浮かびます。薬が「効く」、鼻が「利く」、うわさを「聞く」、国民の声を「聴く」。

お母さんはそれぞれのことばの意味を知っていて、「聞くではなく聴く達人」と教えてくれたのですね。「聴」には十と目と心があります。「徳(とく)」にあるのと同じで「正しい心」という意味です。正しい心で耳にすることとは、「ゆる」して、「ききいれ」てくれるということですね。

とっても心が広く大きく、優しいおばあちゃんなのでしょうね。そしてきちんと教えてくれたお母さんもすてきです。(山崎信夫)

小学生部門 審査員賞



浅田 愛梨 (香川県・香川大学教育学部附属高松小学校 10歳)

審査員からのコメント

ご両親への感謝があれば、自分だけの目線にならず常に周囲への人への目配り、気配り、心配りが出来るようになります。そのことを考えると先祖代々この眉なんだと伝えたお父さんの意図、そして素直にこれを受け入れられる優しい感性。素晴らしいことだと思います。

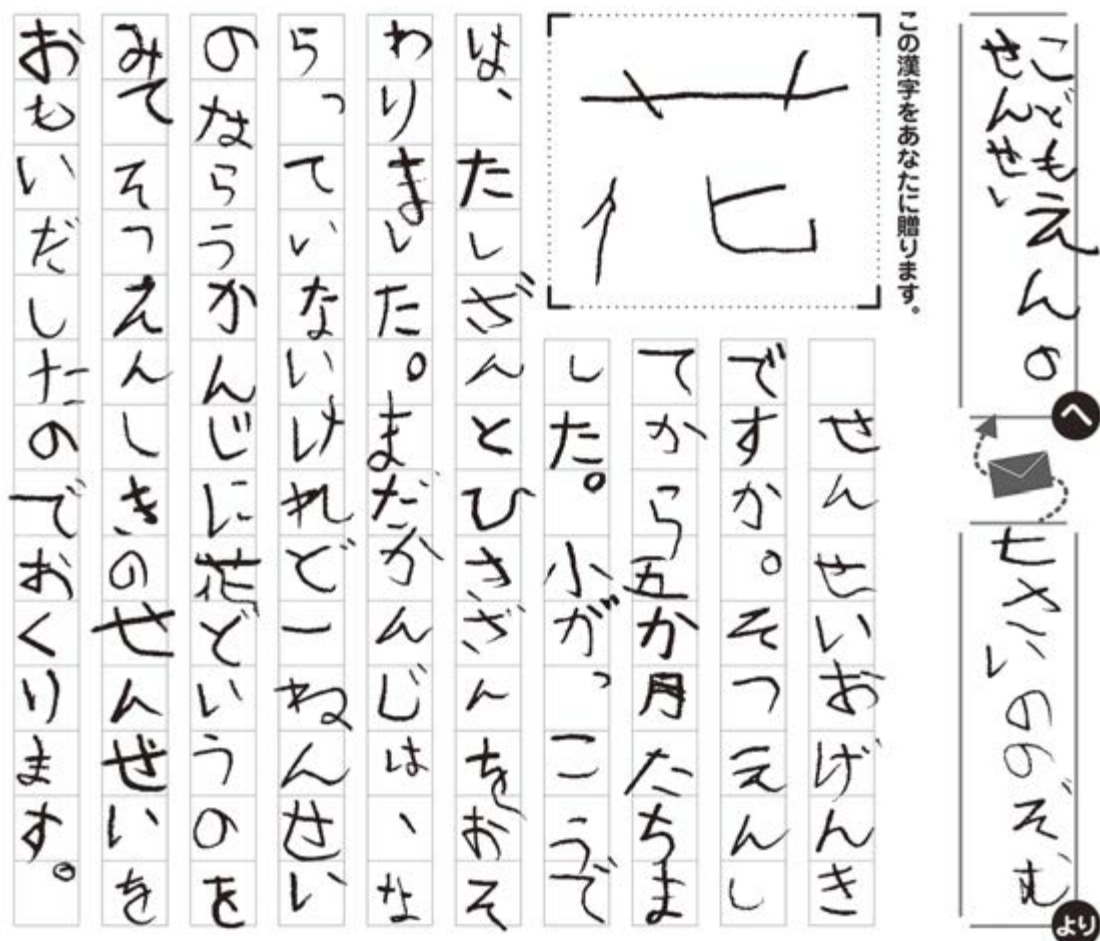
特に、人は多くの人の、先人の頑張りによって、今があることを感じられれば、いつも相手の目線からものを見て、自分だけの思いから離れて考えられるようになります。

この“眉”という一言が人生において、ずっと多くの意味を持つことを教えてくれる、親子の物語、感動です。

コロナも含め、人と人がなかなか、交わることが、難しい時代になっただけに、素晴らしい作品です。

(栗山英樹)

小学生部門 審査員賞



庄司 望(埼玉県・白岡市立篠津小学校 7歳)

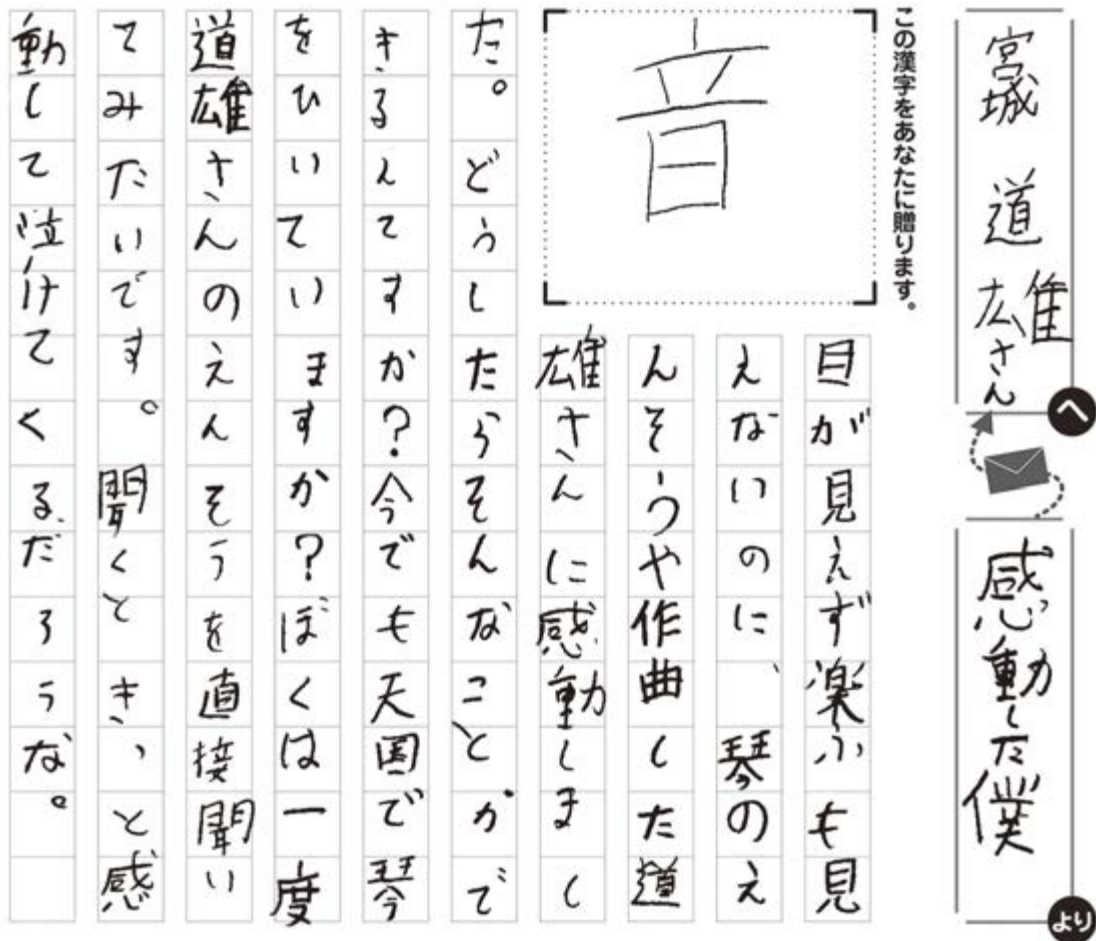
審査員からのコメント

人は今に引っ張られて、これまでお世話になったこと含め感謝がどうしても薄くなります。ですが幼稚園で教わった花という文字を大切に心に置き、感謝の思いを伝えられるこんな成長こそ、親御さんも先生も求めるものだと思います。小さい子供ほどきちんとした大人に会うことが必要で、その感性を子供たちはまっすぐ受け止めるといいます。まさに周囲の方々の生きざまそのものが大きな影響を与えたはず、感動を覚えます。

きっと花のように美しい心を先生から与え続けてもらったのですね。時代が変わっても思いはきちんと伝わります。そんなメッセージも届けてくれました。

そして、感謝の気持ちを持ち続ける純粋な気持ち、きっと素晴らしい人生を歩んでいく姿が見えるようです。(栗山英樹)

小学生部門 審査員賞



村上 徹修(愛知県・名古屋市立自由が丘小学校 9歳)

審査員からのコメント

“人って本当にすごいね！”

こう感じる事がどれだけ大切なことか、特に最近感じることです。目が見えないハンディを大きな力に変えて大きな感動を多くの人に与えてくれる。そう感じたことは生涯、人への敬意と感謝を持ち続けていけます。こんな思いで生きていく人はまた、周囲にその思いを感じさせてくれると思うのです。最高の経験を一字にしてくれました。

常にすべての人に大きな能力があり、自分はなかなかうまくいかないという人に「能力がないのではなく、自分の能力の使い方にまだ気づいていないだけです。」と話しますが、人のすごさを感じていれば、最後まで自分を信じてがんばれます。

みんな人ってすごいよ、みんな大切にしながら行こうね！

そんなメッセージが聞こえてきた作品です。(栗山英樹)

小学生部門 佳作



安達 洸晴

(大阪府・枚方市立樟葉小学校 8歳)

【贈りたい相手】

地球のみんな

【贈り主】

SDGs系の僕

「助けて。」みんなには地球の声が聞こえていますか？僕は沖縄のサンゴしょうで色とりどりの魚を見ました。しかし、地球温暖化がすすむとサンゴは死んでしまいます。この地球は一つしかない。地球をすくえるのは僕たちだけだ！！僕はこれからも声をあげつづける。



新井 心茉莉

(埼玉県・さいたま市立浦和大里小学校 8歳)

【贈りたい相手】

ママ

【贈り主】

わたし

ママのことを考えていたらさいしょに優しいを思いつきました。まだならっていないので優しいってかん字ある？と聞くとあるよとわたしが書けるようになるまで何回もおしえてくれました。やっぱりママは優しいと思いました。わたしも優しい人になりたいです。



宇田川 眞丘

(千葉県・暁星国際流山小学校 8歳)

【贈りたい相手】

お父さん

【贈り主】

眞丘

夏の暑い日でも畑で枝豆を作ってくれてありがとう。甘くてプップとして、ずっと食べていられるくらい大好き。朝早いし、暑いし、顔は日にやけて真っくろでシミだらけで大変そうだからお父さんに、「涼しさ」をあげたいです。「お父さんの枝豆は世界ー！」

小学生部門 佳作



小野寺 優衣

(埼玉県・久喜市立太田小学校 11歳)

【贈りたい相手】

おじいちゃん

【贈り主】

優衣

私のおじいちゃんの頭はツルツルピカピカ。冬は寒がりお地藏様みたい、夏は第二の太陽だ。まぶしすぎて、まるで神様みたいに後光が指してる。フサフサの髪を生やしてあげたい。髪が生えたらもっとイケメンになれるんじゃないかと思う。



粉川 麟太郎

(埼玉県・久喜市立太田小学校 11歳)

【贈りたい相手】

いたずらっ子

【贈り主】

兄ちゃん

二才の弟は、ぼくの遊びや勉強を全力でじゃましてくる。言葉も分からないし、おこりようがないので、いつもストレスMAXだ!でもそんなぼくをいやしてくれるのも弟だ!ね顔や宇宙語がたまらなく愛くるしいよ。成長してほしいけどそのままでもいいな。



小島 光

(神奈川県・日能進学教室海老名校 12歳)

【贈りたい相手】

ピアノ

【贈り主】

逃げ人

いつも、宿題に追われている私の現実逃避はピアノ。「逃」のしんのように気持ちがぐねぐねしているときに「手」で音を奏でる。すると不思議に現実から「逃げる」気持ちが消え、「手へん」をつけた「挑む」気持ちになる。ピアノは私の最高の相棒だ!



高岩 智志

(福岡県・小学生 10歳)

【贈りたい相手】

スイカ

【贈り主】

智志

今年も負けた。かすりもしなかった。だから包丁で切って食べた。次はぜったいスイカ割りで当てたいけど、もしかしてスイカは痛いから当たりたくないのかな。包丁の方が好きなのかな。ぼくがやさしく割るから。スイカ。来年こそは必ず当ててやる。



中嶋 和希

(千葉県・松戸市立新松戸西小学校 8歳)

【贈りたい相手】

ひいばあば

【贈り主】

かずき

ひいばあばは今年のたん生日に九十九さいになったよね。ぼくは九月九日のたん生日に九さいになるんだよ。ひいばあばは北海道にすんでいるからあまりあえなくてさみしいけど、今年は「九」のパワーでなんだか近くにいられる気分だね。大好きだよひいばあば。



久志 しづく

(千葉県・君津市立周南小学校 9歳)

【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

しづく

わたしにとっておふろはまほうの場所だ。何かいやなことがあってもイライラしていても、お湯につかればどこかにふきとんでしまう。楽しい気持ちはもっと楽しくなる。そんなわけでお母さんできるだけシャワーだけでなくおふろにお湯をためてね。まほうの場所だから。

小学生部門 佳作

強

藤野 湊丞

(山口県・山口市立大海小学校 7歳)

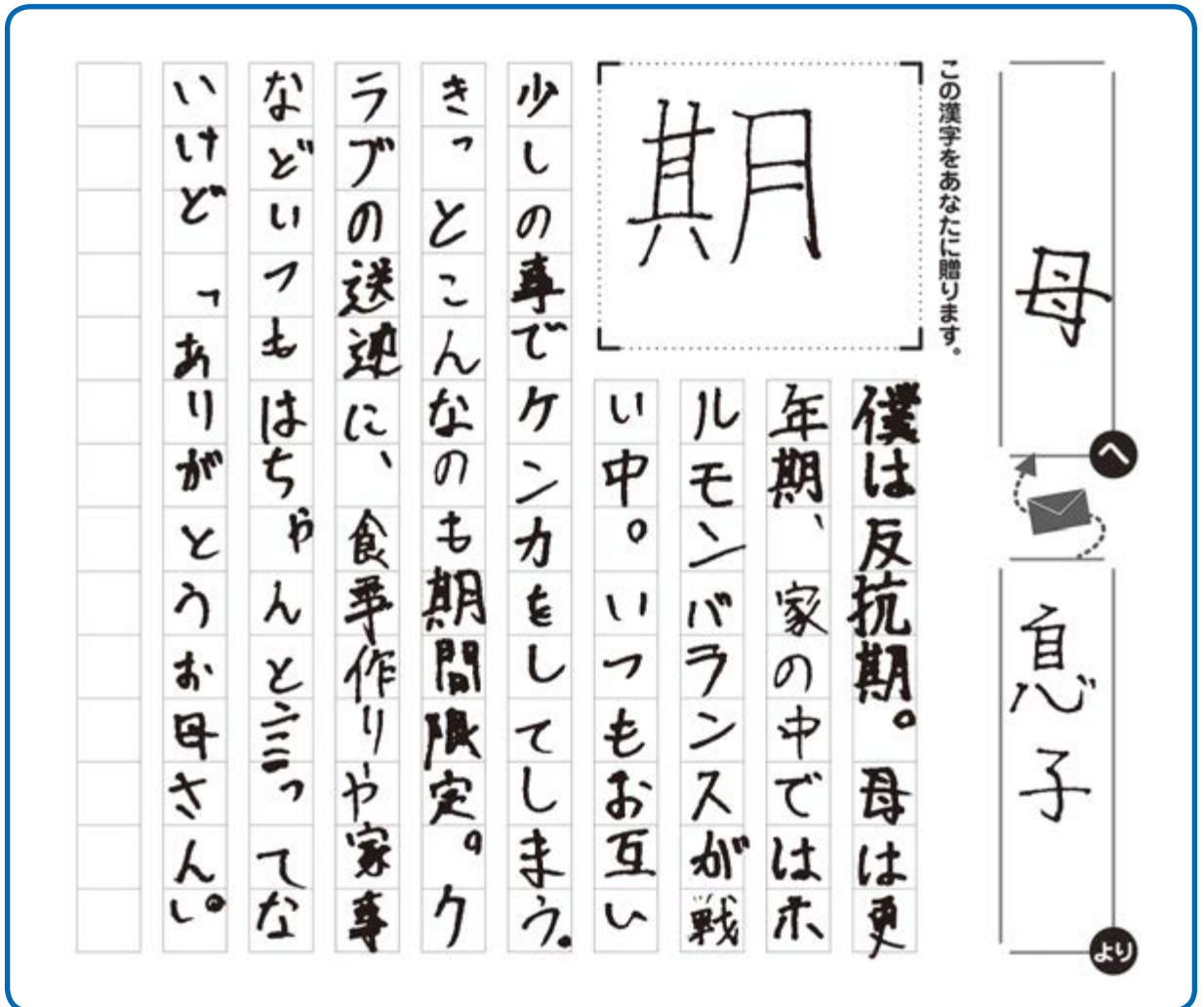
【贈りたい相手】

力さん

【贈り主】

力のないぼく

力さん。なぜこんなに弱いのか！ぼくは学校のそうじでぞうきんをしぼれません！これじゃあ拭きそうじがまともにできないよ。どうにかありませんか！！あなたが強ければ、いっぱい手伝いもできるし、妹と弟も守れるのになあ。どうにか力さん、力を出してください。



中島 陽路(熊本県・熊本市立五霊中学校 13歳)

審査員からのコメント

伝えたい言葉、伝えたい想い。

それをこの「期」という漢字一文字に重ねて素直に表現なさいました。お母さんへ日頃言えなかった感謝の気持ち。本当に素敵な贈り物ですね。「期」という文字は私たちの日常でよく目にしますし、身近に感じる人も多いでしょう。この漢字の成り立ちにあるように、一定の日時や時間、区切りなどが想像でき、人生の節目のイメージも浮かびます。どうぞこれからも、その時々々の心模様を見つめ、大切な人へ想いを届けて下さいね。(やすみりえ)

中学生部門 日本漢字能力検定協会賞

この漢字をあなたに贈ります。

ひいおばあちゃん

ひまご

沢山の愛を示してく
れる大好きなひいお
ばあちゃん。認知症
が進行して不安だよ
ね。たとえこの先ひいおばあち
ゃんが全てを忘れても、私がひ
いおばあちゃんの全てをちゃん
と覚えているから安心してね。
何度でも出会える、初めまして
から始まる会話も愛おしいの。

愛

木村 朱花(埼玉県・熊谷市立富士見中学校 14歳)

審査員からのコメント

協会賞、おめでとうございます。

「何度でも出会える、初めましてから始まる会話」。ひいおばあちゃんは認知症が進行して、あなたが誰なのか分からなくなったこともあるのですね。それを愛おしいと思えるあなたは、愛のある素晴らしい人です。

ひいおばあちゃんは歳をとっていきながら、子どもに戻っているとも考えられます。いっぱい話かけて、話を聞いてあげてください。それに、認知機能を維持するには、文字を手書きすることも良いそうです。ひいおばあちゃんと簡単な手書き文字のやり取りから初めて、交換日記など楽しいかもしれませんよ。

これからは「あなた」がひいおばあちゃんに沢山の愛を示してください。(山崎信夫)

中学生部門 審査員賞



田中 佐奈(福岡県・北九州市立永犬丸中学校 14歳)

審査員からのコメント

ご両親を表す漢字として、この漢字を選ばれたとのこと。「対」には、向き合う・つりあうといった意味があるようです。気が合わないと言う2人の姿を眺めながら、この漢字を贈りたくなったのは作者の素晴らしい観察力のたまものですね。

お互いのことを楽しそうに語る夫婦のほほえましい様子が伝わってきました。(やすみりえ)

中学生部門 審査員賞

だ	こ	五	な	私	手	憧 この漢字をあなたに贈ります。	父
さ	の	周	り	も	描		
い	た	年	た	い	き		
。	め	で	い	つ	で		
ず	に	す	で	か	か		
っ	漫	ね	す	父	い		
と	画	。	。	の	て		
応	を	こ	今	よ	い		
援	か	れ	年	う	て		
し	き	か	で	な	て		
て	続	ら	画	漫	い		
い	け	も	業	画	る		
ま	て	フ	二	家	の		
す	く	ア	十	に	を		
					い		
					っ		
					も		
					見		
					仕		
					事		
					場		
					で		
					漫		
					画		
					を		
					か		
					い		

光希

より

昌原 光希（東京都・西東京市立青嵐中学校 14歳）

審査員からのコメント

漫画家として活躍する父の姿へ贈る「憧」。

作者から父へ、真っすぐな尊敬のまなざしを感じられます。画業25年を迎えられたとのことですが、何よりも嬉しいお祝いの一文字ではないでしょうか。「憧」は、理想とするものや目指すものを求めて思いこがれること。この気持ちは大きな原動力になるはず。これからもこの漢字を胸に、実りある中学校生活を過ごして下さいね。（やすみりえ）

中学生部門 審査員賞

る。突然現れた門は未来への扉
 を開けてくれるかもし、鍵を
 なくして人生の壁になるかもし
 れない。でも、どこかに鍵はあ
 る。人生の道は自分で開けられ
 ると、この漢字で伝えたい。

開、閉、間、門
 という漢字は一字
 足せば、明るい意味
 にも暗い意味にもな

この漢字をあなたに贈ります。

自分

自分

向井 遥(東京都・明星中学校 12歳)

審査員からのコメント

部首が門構えの漢字をいくつも挙げていただきました。自分自身へのメッセージを紡いだ純粋な言葉に、受け取ったこちら側も背中を押されます。すがすがしい力強さが漂っていて、作者は未来への自分へ想いを馳せ人生について考えを深めることができる人なのでしょう。こうして、漢字ひとつから様々な気づきを得ることができるのだと改めて気付かされました。仰るとおり人生の「門」の開け方は人それぞれ。想像力を豊かにしてくれる漢字は、生きるヒントも与えてくれそうです。(やすみりえ)

中学生部門 佳作

歩

新口 椿己

(石川県・中学生 12歳)

【贈りたい相手】

弟

【贈り主】

姉

私の弟は発達障害があります。家族の中で一番ゆっくり過ごしてきました。この漢字には、一步一步弟らしく生きてほしいなどの意味をこめました。そして、この漢字は弟の名前の漢字でもあります。一步一步弟らしく生きてほしいのでこの漢字を贈ります。

遂

一瀬 桜湖

(沖縄県・昭和薬科大学附属中学校 13歳)

【贈りたい相手】

お父さん

【贈り主】

娘

お父さんは3年ぶりの人間ドックに行き重度の糖尿病と診断され、もう少しで入院と言われた。治る確率は十万分の一。だけど父はめげずに最後までがんばった。2ヶ月後、父はやり遂げた。十万人に1人の人になれた。父に「さすが!あきらめの悪いなあ。」と言った。

猫

上江洲 由静

(大阪府・大阪市立桜宮中学校 13歳)

【贈りたい相手】

母

【贈り主】

13才の息子

僕はもう母よりも背が高くなりました。母はよく「もう、抱っこもなかなかできないね」と嘆いています。こんな母は猫が大好きなのですが猫アレルギーがあって猫を触ることができません。僕の代わりに今こそ抱っこできる猫が必要な母に漢字だけでも猫を贈ります。

清瀬 東真

(東京都・サレジオ中学校 13歳)

【贈りたい相手】

母

【贈り主】

息子

中学生になって食よくが止まらず、弁当箱の大きさは小学校の時の二倍。母はぼくのために早起きして大盛りの美味しい手作り弁当を毎日作ってくれる。ぼくの止まらぬ食よくに、食べ過ぎ注意と言うくせに弁当はいつも山盛りだ。ぼくはそんな母が好きだ。

坂本 絆奈

(神奈川県・横浜市立永田中学校 14歳)

【贈りたい相手】

母と父

【贈り主】

喧嘩嫌いな娘

私の父と母は、喧嘩ばかり。私がまだ小さい時は、喧嘩も少なかったし、たくさん名前を呼んでもらえた。そんな父と母が私の名前にいれてくれた絆を父と母に贈りたい。大切な人との絆を深められるようにという由来をぜひ思い出して、私の名前をもっと呼んでね。

清水 萌衣

(宮城県・名学館富沢校 14歳)

【贈りたい相手】

父

【贈り主】

萌衣

父が私のマラソンに付き合ってくれました。初めは、同じペースでしたが、だんだん私がスピードをあげ、父が後ろを走っていました。ラスト約五十メートルになると、父が「おさきに。」と笑顔で言い、私を余裕そうにぬかしていきました。心はまだまだ子供な父です。

艶色

谷 優花

(大阪府・大阪市立桜宮中学校 14歳)

【贈りたい相手】

髪の毛

【贈り主】

髪の毛の主

私は主として言いますが、あなたにはもう少しツヤを出してほしいと思っています。まあ私もドライヤーをしなかったり、時々固めたりしてダメージをあたえていると思います。が、ツヤというものは協力して出すものだと思います。私に協力してもらえませんか？

泣

土屋 天音

(東京都・女子美術大学付属中学校 15歳)

【贈りたい相手】

父

【贈り主】

娘

私の父は高校生以来泣いていないらしい。私も泣いた父を見たことがない。私はクラシックバレエをやっていて昨年の発表会は、最前列の端でお辞儀をする程度の役だった。それを見た父は「真ん中になったら泣くかも」と。今年主役に選ばれた。父を泣かす。

頼

牧 彩莉

(神奈川県・東海大学付属相模高等学校中等部 13歳)

【贈りたい相手】

祖父母

【贈り主】

牧彩莉

「薪運び終わったよ」最近、祖父母の家へ行くと交わす言葉。最初は頼まれてやっていたが、今は薪の残量をみて動けるようになった。言われないと手伝わないことがまだまだあるけれど、体力もついてきたし、出来ることも増えた。だからどんどん頼ってほしいな。



松井 美乃花

(神奈川県・湘南白百合学園中学校 13歳)

【贈りたい相手】

母

【贈り主】

娘

毎回の母の誕生日に肩たたき券を贈った。母はニコニコと笑いながら、私にあることを指摘した。券という漢字が「巻」になっていたのだ。今でも「肩たたき巻使いたい」とネタにされているので、次こそは肩たたき券をプレゼントしたい。母の反応が楽しみだ。



猿渡 すず(熊本県・玉名女子高等学校 16歳)

審査員からのコメント

「字」は、漢字が生まれた古代中国では、うかんむりが意味する屋根と、乳児の形が組み合わさった形とされ、子が生まれる出生の儀礼を行う場所を表していたとされています。さらに、そこでは生まれた子に呼び名をつける——それを「字」といったそうです。そこからやしなうという意味も含まれるようになりました。

すずさんが教科書を使う度、お母さんが書かれた名前の字を見て嬉しくなる素直で温かな気持ちが伝わり、審査員一同のそれぞれにとって忘れがたい誰かの字を思い出させてくれる作品でした。

手書きの字を見ることが減っている昨今、その人にしか書けない字の^{たたず}佇まいが、それを目にする人に様々な思いを抱かせると、すずさんのエピソードは改めて伝えてくれました。お母さまの書かれたすずさんのお名前とそこに込められた思い、そしてそれを受けとめるすずさんのこれからの学生生活がますます豊かな時間となることを願い、文部科学大臣賞を贈ります。(華雪)

高校生部門 日本漢字能力検定協会賞

っ	う	に	校	思	結
て	、	"	、	っ	局
い	結	あ	中	て	一
う	局	の	学	い	番
意	、	時	校	た	っ
味	今	は	と	け	て
な	の	楽	進	ど	い
ん	時	し	学	、	っ
だ	間	か	し	幼	な
と	も	っ	て	稚	ん
思	大	た	い	園	だ
っ	切	"	く	、	ろ
た	に	と	た	小	う
よ	ね	思	び	学	と

今

た	よ	が	お
び	、	一	母
に	と	番	さん
言	私	楽	は
っ	が	し	よ
て	成	り	く
い	長	時	、
て	す	期	今
、	る	だ	

母

娘

小布施 光(千葉県・植草学園大学附属高等学校 16歳)

審査員からのコメント

協会賞、おめでとうございます。

「今が一番楽しい時期」とよく大人は言いますね。

それは、皆さんがキラキラな目をして、何かに夢中になって、本当に楽しそうに見えるからなのです。特に親は、いつでも、そんな子供の姿を見たいと思うものです。しかし良い時ばかりではなく、時には悲しい苦しい時もあるでしょう。それでも、「今」の時間を大切に過ごすことでしか、前に、未来に進むことはできません。

「娘」さん、将来にむかって、何事にも今を大切に頑張ってくださいね。(山崎信夫)

高校生部門 審査員賞

この漢字をあなたに贈ります。

私が描く絵

息

幼い頃から、もし私の絵が動き出したらどんなに楽しいかと考えていました。どんな子供っぽい想像でも必ず形にできる絵という素敵な世界とそこにいる皆が好きです。今の私にできることは線や色を贈るくらいだけど、いつか皆が息をするところが見てみたいな。

私

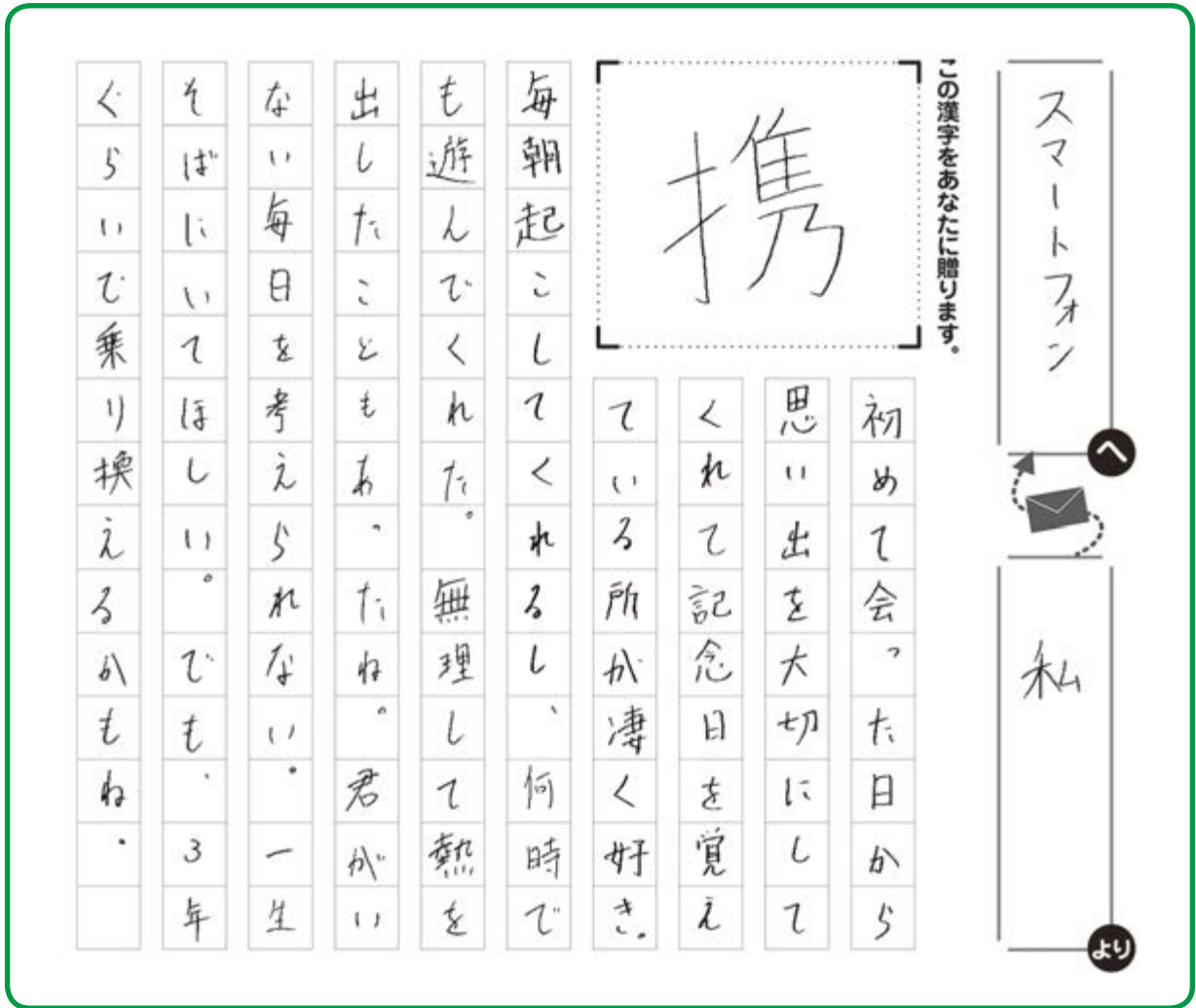
伊藤 凜々(山形県・山形明正高等学校 15歳)

審査員からのコメント

「息」の字のなりたちは、漢字がうまれた古代中国において、鼻をあらわす「自」で呼吸することが心臓＝「心」を動かす生命のあかしであったとされています。

凜々さんの丁寧な字で書かれたエピソードからは、絵を描く際も丁寧に、それを大切にされている様子が伝わってきました。想像の世界には、凜々さんが時に稚拙だと思ったとしても、まさに息をするようにそこに生きている存在がいて感じられるのだと思います。そんな世界を絵に描いてアウトプットする術を持たれている凜々さん。豊かな想像力をこれからも大切に、息づかせていただけたらと願い、審査員賞をお贈りします。(華雪)

高校生部門 審査員賞



櫻井 寧音(兵庫県・兵庫県立伊丹北高等学校 18歳)

審査員からのコメント

現在、日常生活に欠かせないものの一つとなっているスマートフォン。総務省の調査によると、2011年度には3割程度だった国民のスマートフォン世帯保有率が、2023年度には約9割となっています。生活必需品となりつつあるスマートフォンとの毎日に着目された点を評価し、審査員賞をお贈りします。「携」の字は、漢字がつけられた古代中国では何かの進退を決める時、鳥を“携えて”、鳥占いを行ったことから、何かを手を持ちたり身につけて持ち歩く意味へと展開したそうです。スマートフォンは現代を生きるわたしたちにとっての「鳥」のようなものなののでしょうか。生活に欠かせなくなりつつあるスマートフォンですが、「3年で乗り換える」ものにわたしたちの何かを占わせるような行動が果たしてよいものなのかどうか。そうしたことも含め、改めて考えさせられます。（華雪）

高校生部門 審査員賞

！	贈	い	食	が	も			この漢字をあなたに贈ります。	父ちゃん
	る	父	べ	食	買				
	よ	ち	ち	食	う				
	！	っ	っ	ち	の				
	い	ん	て	っ	に				
	フ	に	も	フ	い	褒	仕	テ	い
	モ	美	文	ジ	フ	美	事	く	モ
	お	味	句	め	モ	に	帰	ゆる	仕
	仕事	し	一	ん	私	大	り	父	事
	お	い	フ	ね	や	好	、	ち	と
	疲	っ	言	。	母	きな	自	っ	頑
	れ	鯖	わ	全	ち	な	分	張	っ
	様	し	な	部	っ	鯖	の	ん	
		も			ん	缶	ジ		

美和

若杉 美和(東京都・東京都立田園調布高等学校 16歳)

審査員からのコメント

仕事を終え、大好きな鯖缶を食べようと買ったものの、娘と妻がそれを食べてしまう。にもかかわらず、文句一つおっしゃらないお父さま。お父さまはじめ、美和さんご家族の様子が目に浮かぶように伝わってくる内容でした。

また、字を贈る欄に書いてくださった「鯖」の字がなんともものびやかで、お父さまが大好きな鯖缶の美味しさが伝わってきます。

美和さんご家族の日常のアクセントのような鯖缶。「鯖」の字を通じて感じられる美和さんご家族の温かさに審査員賞を贈ります。(華雪)

帰

安孫子 悠香

(群馬県・群馬県立高崎女子高等学校 15歳)

【贈りたい相手】

父

【贈り主】

娘

単身赴任になる前は、いつまでたっても既読がつかないことばかりだったけど、今は信じられないくらい速く返信してくれるね。「返」信が速いのもいいけどゆっくりでもいいから家に「帰」ってきてくれるのが一番嬉しいよ。次の帰りを楽しみにしている娘より。

敵

井爪 笙太

(京都府・京都府立北桑田高等学校 16歳)

【贈りたい相手】

自分に襲いかかる睡魔

【贈り主】

僕

いつも僕はあなたに負けてしまいます。ご飯を食べた後、勉強している最中、バスに乗っている時など、多くの場面であなたと対峙しますが、僕の勝率は一割五分くらいです。僕は、あなたを正式なライバルとします。そして、あなたにいつか勝ち越してみせます!!

挑

藏元 一花

(宮城県・宮城県立高城高等学校 16歳)

【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

娘

長く介護の仕事をしていたお母さんが突然介護福祉士の資格をとると言い出した時とても驚いた。五十近い母が仕事と学校を両立させて夜な夜な勉強する姿を見てきて何かを始めるのに遅い事なんてないんだと思った。私もお母さんの様に挑める自分でありたいと思う。

角田 和奏

(熊本県・玉名女子高等学校 16歳)

【贈りたい相手】

母

【贈り主】

娘

高校で他県の寮に入り、入学時に母の枕を貰いました。寂しい時、悲しい時、辛い時、どんな時もその枕の匂いを感じると、ふと懐かしさや母の優しさが蘇り、どこかほっこりとした気持ちになりました。親元を離れたからこそ母からの愛に気付くことができました。

曾我部 瑠奈

(福岡県・福岡県立嘉穂東高等学校 16歳)

【贈りたい相手】

コメントをする人たち

【贈り主】

私

みんなは相手の気持ちを考えてコメントをしているか。たとえ動画主が度が過ぎた行動を取ったとしても私たちが誹謗中傷して良い理由にはならない。自分が傷つく言葉は相手もきっと傷つく。私はみんなに人に思いやりを持ってコメントをしてもらいたい。

竹中 文香

(東京都・文化学園大学杉並高等学校 17歳)

【贈りたい相手】

漢字

【贈り主】

ファン

友達はアイドルやインフルエンサーが好きだと言いますが、私は漢字が大好きです。場合によって見せる顔を変え、それでいて常に美しい漢字が好きなのです。グローバル化が進み、横文字だらけの現代ですが、漢字の歴史がこれからも永く続くことを願っています。

日青

田上 実奈

(東京都・東京都立赤羽北桜高等学校 15歳)

【贈りたい相手】

一年前の自分

【贈り主】

高校生になった自分

一年前の夏、受験勉強を必死にがんばっていた。成績が伸びず正直行きたい学校に行けるか不安で目の前が真っ暗になる時もあった。「雲の上はいつも晴れ」この言葉にいつも励まされてきた。あの時の私に言いたい。雲の上は今もずっと晴れているよ。

優

藤井 透真

(東京都・東京都立田園調布高等学校 17歳)

【贈りたい相手】

田高野球部

【贈り主】

藤井透真

僕は優しい。けど主将となった今、優しいだけはただの甘さだ。自分にも他人にも甘い僕は弱い。甘さは本当の優しさでは無いから、僕は変わる必要がある。前主将の示した本当の優しさを受け継ぐ。優しさを捨て去り、優勝を勝ち取る。少数精鋭、全員主力、頑張る。

吉

本村 帆大

(神奈川県・湘南学院高等学校 16歳)

【贈りたい相手】

諭吉さん

【贈り主】

少し寂しい僕

諭吉さん。二十年間お疲れ様でした。僕の一万円札の顔はやはり諭吉さんでした。今まで一度も変わったことが無いので実感が湧きませんが、見れなくなると思うと寂しいです。諭吉さんの吉は縁起が良いのでお守りとして一枚大切に取っておこうと思います。

信

吉岡 莉乃

(広島県・広島県立東高等学校 17歳)

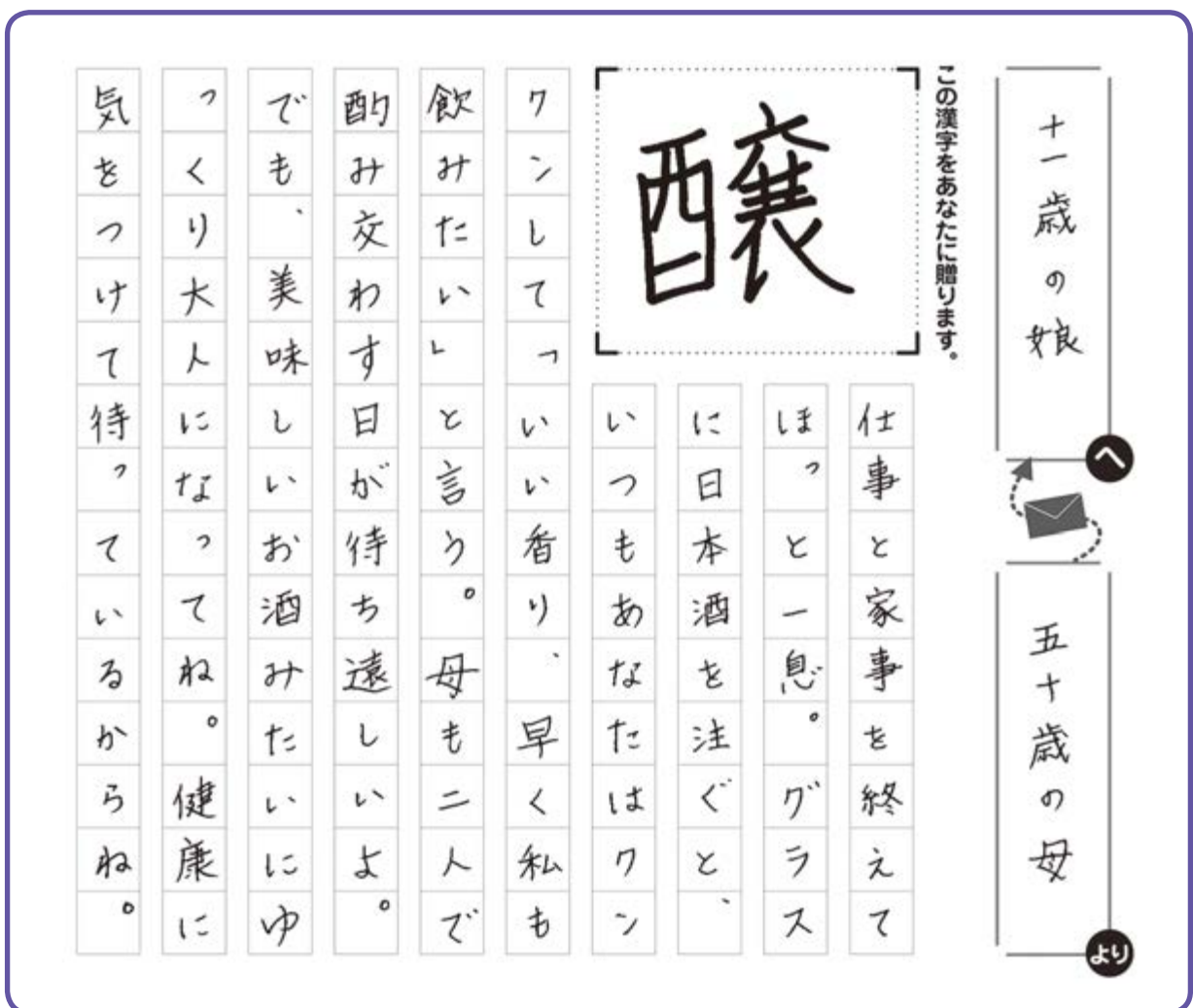
【贈りたい相手】

小学生の私

【贈り主】

高校生の私

友達だと思っていた人にイジメられ、他人も自分も何も信じられなくなりましたね。今でも、外は怖いし、人目が苦手です。そんな私でも、今年からアルバイトを始めました。あなたの好きな物、欲しかった物、何でも買えます!! 出来ないと思いますが自分を信じて。



大湊 いずみ(大阪府・会社員)

審査員からのコメント

祝・文部科学大臣賞!!おめでとう御座います。

日々、仕事と家事で大忙しのお母さんが、日本酒をグラスに注ぎホッとしている姿を見て、小学生の娘さんが「いい香り、早く私も飲みたい」と一言。これは、お母さんの飲みっぷりが、本当においしいそうなんだと思います。目に浮かびます。

お酒は20歳からだから、あと9年先。まだまだ時間はあります。母の願い通りゆっくりじっくり発酵、醸造されて素敵な大人になって欲しいですね。

酒造りは、その土地の「水が命」だと言われます。子供は「おふくろの味が命」です。グラス酒の母が育てる娘さんと数年後、親子水入らずでお酒を酌み交わす姿も目に浮かびました。命（ゴルゴ松本）

この漢字をあなたに贈ります。

和

和やかな性格の人間になって息子に、
 日和と命名。東京の会社に就職した和から、会社辞めてプロの雀士にならなるとメールが来た。大反対だった。が、押し切ってプロ雀士になった。ならば覚悟を決めて、和了=あがりまくれと期待を込めて、再度「和」を贈る。

息子の和



父

春野 洋治郎(鹿児島県・フリーター)

審査員からのコメント

協会賞、おめでとうございます。

「和」。なんとお読みになるのでしょうか？

いずれにせよ、お父さんは、優しく穏やかで、自然と人が集まって、常に人に囲まれているような魅力ある息子になってほしいと願って命名したのでしょね。願いは叶いましたね。

友達やライバルに囲まれて、プロとして大好きな麻雀^{まーじゃん}ができる。才能あつてのことです。「ならば覚悟を決めて、和了=あがりまくれ」。お父さんの息子さんへの期待と愛を感じました。

息子さん、頑張れ！(山崎信夫)

大学生・一般部門 審査員賞



児島 由希(奈良県・会社員)

審査員からのコメント

審査員賞おめでとう御座います。

思い出の母校が少子化の影響で廃校になってしまう。想像するだけで寂しい気持ちになってしまいます。運動が苦手だった1人の小学生の思い出は、その運動と恥ずかしい思い出の数々。だが廃れゆく小学校の面影の中に発見があったことも思い出した。

小学生の6年間で、少しずつ大人になっていく「発」を体験・経験しました。発達・発育・活発・反発・発言・発表・発芽などなど「発」には花咲くの意味もあります。

運動の苦手だった1人の小学生は時を経て、「廃」れる中に、新発見という花を開かせたのだ。

毎日が人生の出発点ですね。命（ゴルゴ松本）

大學生・一般部門 審査員賞



遠瀬 美奈子(青森県・主婦)

審査員からのコメント

審査員賞おめでとう御座います。

「好」、ママと子供が寄り添い歩く形です。「オギャー」と泣いてこの世に誕生した赤ちゃんが、親たちの日々奮闘する姿に応えるようにすくすくと成長して、色取り取りの影色を見せてくれます。

「忝」は元々「天心」でした。天に対する心の意味から、かたじけない・身にしみてありがたい・畏れ多い・もったいない、などと感謝の意で使われます。

「添」は水の流れにそうように。穏やかなせせらぎの清流もあれば、嵐の後の激流もあります。どんな時も、寄り添い、付き添い、添い遂げる。そんな親子でいて下さい。お腹の中では、臍^{へそ}の緒で繋がっていた自分の分身ですからね。感謝。命（ゴルゴ松本）

大学生・一般部門 審査員賞



山田 泰子(東京都・主婦)

審査員からのコメント

世の中の変化は、日々加速しています。周りを見渡しても、アップデートが速い。必要なモノへは何とかくらい付き、そうでないモノには、付いていけません。進化も退化もあるのが世の常です。

お母さんに抱っこされていた小さな子供達がどんどん成長して、自立するまでに大きくなりました。

親の手から離れて行く姿は頼もしさもあるけれど、少し寂しさもあるのかな。

「常」とは、普通・あたりまえ・ふだん・変わらない事・永久不変などの意。

「変わらぬ故郷がここにあることを忘れないで。疲れてしまったらいつでも帰っておいで。」って、これこそ母親の全てです。愛です。常です。

愛情という平常運転ですね。命（ゴルゴ松本）

石橋 美由紀
(東京都・主婦)

【贈りたい相手】

夫

【贈り主】

妻

娘が巣立つ時、これから夫婦二人きりでどんな生活になるのか不安でたまらなかった。二十数年ぶりに食卓テーブルに向かい合って座るのはテレくさいから卓上コンロを間に狭んで食事をするようにしたら家飲みが増えたね。我が家は「卓上コンロがかすがい」だね笑。

岡田 興治
(北海道・公務員)

【贈りたい相手】

二人の息子いつきとむつき

【贈り主】

パパとママ

君たちが生まれてきてくれた。パパは本当にラッキーだよ。その運を、君たちに贈ります。楽しく暮らすには、大変だけど勉強も必要。それは君のがんばりで、ある程度はできるはず。そうしたら、自然と運も向いてくる。そんな感じで、二人の名前にツキが付いているよ。

岡本 佳也子
(岡山県)

【贈りたい相手】

母

【贈り主】

佳也子

母の体調が優れなかった。彼女は自分でがんだと確信していた。予想は的中し、余命数ヶ月の宣告を受けた。しかし、すでに覚悟はできていた。生まれてきたからには死ぬ。もう何も怖いものはないと。私も母のように後悔のない最期を迎えられるようになりたい。

有

荻原 有子
(東京都・公務員)

【贈りたい相手】

大好きな自分

【贈り主】

有子

信頼できる友達が「有」り、大好きな仕事が「有」る。旅行という趣味が「有」って、かけがえのない家族が「有」る。「人生、様々な経験が無いより有る方がいい」との両親の想いがこもった名前の有子。あなたは間違いなくこの世で一番の幸せが「有」る子だよ！

素

小島 涼子
(兵庫県・会社員)

【贈りたい相手】

息子たち

【贈り主】

母

私と息子たちの生活になり、反抗期も乗り越えてきた。素直になれない時もあった。素直な気持ちは心を育てます。素直に正直に生きていく。大人になっていく息子たちはありがとうと心から言える人になり、嬉しいです。大人になっても素直が一番だと思っています。

元

田淵 真吾
(福岡県・塾講師)

【贈りたい相手】

みんな

【贈り主】

先生

私が生まれ育った昭和の時代からの古き良きものも承継したく今春当塾を設立しました。みんなに伝えたいのは五^ご気^き振^ふり！元^{げん}気・勇^{ゆう}気・やる^{やる}気・本^{ほん}気・根^{こん}気。五つの気を大切に今後立ちはだかる壁を越えよう。克己^{こくぎ}、まずは弱^{じやく}気の自分に負けぬよう。元^{げん}元^{げん}が克^こつコツだよ。

ハケ
I凡

都筑 舞

(東京都・会社員)

【贈りたい相手】

全国の皆様

【贈り主】

名字都筑代表

世の皆様、名字の都筑と都築は違います。フラミンゴとフラメンコぐらい違います。私が都築と書くことはないのに九割九分間違えます。皆様に筑の字を贈るので、予測変換を言い訳にせず、マイナーな方の都筑も認識して下さい。気をつけて木を付けないで!!

波

中嶋 健治

(兵庫県・旅行作家)

【贈りたい相手】

鳥山明先生

【贈り主】

『ドラゴンボール』好きの一人

名作『ドラゴンボール』は小学生時代からのファンで、現在、小二の息子も夢中です。今でも関連グッズや「かめはめ波」ポーズは世界中で大人気で、巨星墜つの報は、国内外に衝撃を与えました。先生の生み出した「波」は、地球上で風が吹く限り永遠に不滅です!

信

根本 悦子

(東京都・無職)

【贈りたい相手】

反抗期の息子の対応に苦慮する私

【贈り主】

親も成長する必要性を感じている私

勉強しません 無気力です 気に障ると怒ります 眠くても怒ります
それでもいつか必ず 立ち上がるはずです その時が来る事を
信じましょう 小言は一旦飲みこんで あなたの息子を信じましょう
あなたの息子を信じましょう

握

村井 文乃
(広島県・学生)

【贈りたい相手】

お母さん

【贈り主】

あなたの娘

私が「高校に通えなくて辛い」「死にたい」と打ちあけた時もその後も、私を信じて待ってくれたお母さん。「母さんなんか大嫌い」と言い続けていた私の手を、十八年間ずっと握っていてくれてありがとう。これからは私が母さんの温かい手を握り続けるね。

団体賞
受賞団体

👑 香川大学教育学部附属高松小学校（香川県）

👑 関西創価小学校（大阪府）

👑 小平市立小平第十一小学校（東京都）

👑 名進研レインボーキッズ（愛知県）

👑 千葉市立花見川中学校（千葉県）

👑 福山市立東朋中学校（広島県）

👑 横浜市立中和田中学校第二学年（神奈川県）

👑 沖縄県立北山高等学校（沖縄県）

👑 湘南学院高等学校（神奈川県）

👑 東京都立田園調布高等学校（東京都）

「今、あなたに贈りたい漢字コンテスト」 2024 年度 受賞作品集

2025 年 3 月 22 日 発行

発行所 公益財団法人 日本漢字能力検定協会
(住所) 〒605－0074
京都市東山区祇園町南側 551 番地
(TEL) 075－757－8600
(FAX) 075－532－1110
(ホームページ URL) <https://www.kanken.or.jp>

「漢検」は登録商標です。

本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写複製（コピー）
することは著作権法上での例外を除き、禁じられています。

